

旭川大学経済学部教員 業績一覧
2021年1月～12月

安 藤 均

【論文】

1. 「トランスセクシュアルの性自認に関する人権を考える」『旭川大学経済学部紀要』第79・80合併号 (2021年3月) 開学50周年記念号 65-96頁

【社会活動 (ア)】 講師、通訳

1. (講義) 「老後の居場所づくりを考える」、春光台公民館百寿大学講座、2021年10月15日、旭川市春光台公民館

【社会活動 (イ)】 各種委員会・団体活動等

1. 旭川市情報公開・個人情報保護委員会委員
2. 旭川市公正職務審査会委員
3. 旭川弁護士会綱紀委員会委員

江口尚文

【社会活動（ア）】

1. (講義)「面接試験における効果的な自己PR法」(6月24日 湧別高校)
2. (講義)「使える知識の獲得方法—どうやって大学で学ぶのか」(6月25日 幕別清陵高校)
3. (講義)「旭川の歴史と産業生成」(10月8日 愛別町ほうらい大学)
4. (講義)「使える知識の獲得方法—どうやって大学で学ぶのか」(10月12日 浜頓別高校)
5. (講義)「旭川の歴史と産業生成」(10月19日 北星公民館百寿大学)
6. (講義)「旭川魅力発見講座—話題」(10月27日 旭川商工会議所)
7. (講義)「旭川魅力発見講座—歴史概観・各論探求・近隣町」(10月28日 旭川商工会議所)
8. (講義)「旭川の歴史と産業生成」(11月4日 愛宕公民館百寿大学)
9. (講義)「面接試験における効果的な自己PR法」(11月5日 天塩高校)
10. (講義)「旭川の歴史と産業生成—食文化としてのラーメン」(11月9日 旭川大学高校)
11. (講義)「地域活性化とベンチャービジネス」(12月3日 士別翔雲高校)
12. (講義)「市場の中の企業—経営学・商学のポジショニング」(12月21日 旭川藤星高校)

【社会活動（イ）】

1. 旭川市固定資産税評価審査委員会 委員
2. 内閣府 公正取引委員会 独占禁止政策協力委員
3. あさひかわ合同企業説明会実行委員会 委員長
4. 旭川産業創造プラザ 道北ビジネスプランコンテスト 審査委員長
5. 旭川市緑の審議会 会長
6. 旭川市開発審査会 会長
7. 上川地域づくり連携会議（上川中部首長会議）アドバイザー
8. 旭川市文化賞選考委員会 委員
9. 北海道生産性本部旭川地区支部 副支部長
10. 旭川農業高等学校 評議員
11. 国土交通省 旭川開発建設部総合評価審査委員会 委員
12. 上川総合振興局総合評価検討会 委員

大野成樹

【論文】

1. Ono, S. (2021) The effects of monetary policy in Russia: A factor-augmented VAR approach, *Economic Systems* 45(3), Article 100904, pp. 1-18. (査読有)
<https://doi.org/10.1016/j.ecosys.2021.100904>
2. 岩崎一郎&大野成樹「欧州新興市場の金融と成長—メタ分析—」『比較経済研究』Vol. 58, No. 1, 1-23. (査読有)

【外部資金獲得】

1. 科学研究費補助金・基盤研究(C)・研究課題番号17K03701(2017年4月～2021年3月)・研究代表者：大野成樹

「米国の伝統的・非伝統的金融政策が新興国の金融市場に与える影響に関する研究」

【社会活動(イ)】各種委員会・団体活動等；学会役員、行政委員会、NPO等活動団体役員等

1. 比較経済体制学会 幹事(2019年6月22日～2021年6月5日)
2. 一橋大学経済研究所ロシア研究センター 研究協力者(2021年11月25日～現在)
3. 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 共同研究員

木崎次郎

【社会活動(ア)】講師、通訳

(審査員) 第11回校内課題研究発表会、旭川南高等学校、2021年12月16日

【社会活動(イ)】各種委員会・団体活動等；学会役員、行政委員会、NPO等活動団体役員等

- ・北海道学生サッカー連盟 理事
- ・旭川地区サッカー協会 技術委員
- ・2021北海道学生選抜 監督
- ・第35回デンソーカップチャレンジサッカー 北海道・東北選抜 監督代行(コーチ)、埼玉県熊谷市、2021年3月3～7日

木谷 耕平

【社会活動（イ）】委員会・団体活動等

1. 旭川市総合戦略検討懇談会委員
2. 旭川市中小企業審議会（仮称）旭川市観光振興条例検討部会委員

黒川 伸一

【社会活動（ア）】講師、通訳

（出張講義）

1. 比布中学校上級学校見学会「模擬裁判をやってみよう」2021年11月15日（月）旭川大学
2. 深川西高校出前授業「模擬裁判をやってみよう」2021年11月16日（火）深川西高校

【社会活動（イ）】各種委員会・団体活動等；学会役員、行政委員会、NPO等活動団体役員等

1. 旭川医科大学利益相反審査委員会委員
2. 旭川医科大学病院医療安全監査委員会委員
3. 旭川地方裁判所地方裁判所委員会委員
4. 東神楽町情報公開・個人情報保護審査会委員
5. 東神楽町行政不服審査会委員
6. 大雪葬斎組合行政不服審査会委員
7. 大雪葬斎組合情報公開・個人情報保護審査会委員
8. 旭川成年後見支援センター運営委員会委員

古松 丈周

【論文】

1. 「北海道の「集治監」をめぐる歴史認識の諸相：ダーク・ツーリズムと近代の他者」『旭川大学経済学部紀要』、第79・80合併号、23-40頁、（査読付）2021年3月

【社会活動（イ）】

1. 留萌開発建設部 入札監視委員会 委員
2. 旭川市行財政改革推進委員会 委員

近藤 功 庸

【論文 (査読付き)】

1. Atomu Nitta, Yasutaka Yamamoto, Simone Severini, Katsunobu Kondo and Daisuke Sawauchi, "Effects of Direct Payments on Rice Income Variability in Japan," *Australian Journal of Agricultural and Resource Economics*, 66(1), 2021, 118-135 DOI: <https://doi.org/10.1111/1467-8489.12445>.

【学会報告】

1. 日田アトム・増山巽・澤内大輔・近藤功庸・山本康貴「北海道と府県間における稲作生産性の比較分析」第138回北海道農業経済学会例会個別報告、オンライン、2021年3月6日。
2. 増山巽・日田アトム・近藤功庸・澤内大輔・山本康貴「中国酪農の大規模経営は生産性水準が低いのか？」2021年度日本農業経済学会大会個別報告、オンライン、2021年3月28日。
3. 日田アトム・澤内大輔・近藤功庸・Simone Severini・山本康貴「農業者戸別所得補償制度は稲作生産性に影響を及ぼしたのか？—マルチラテラルTFP指数を用いたインパクト評価—」第52回東北農業分析研究会個別報告、オンライン、2021年7月3日。
4. Tatsumi Masuyama, Atomu Nitta, Yasutaka Yamamoto, Katsunobu Kondo and Daisuke Sawauchi, "Are Productivity Growth Rates Higher for Larger Dairy Farms in China?," XVI European Association of Agricultural Economists Virtual Congress, Online. July 20-23, 2021.
5. Atomu Nitta, Yasutaka Yamamoto, Katsunobu Kondo, Simone Severini, Tatsumi Masuyama and Daisuke Sawauchi, "Do direct payments decrease total factor productivity in Japanese rice production?," XVI European Association of Agricultural Economists Virtual Congress, Online. July 20-23, 2021.

【競争的研究資金の獲得】

1. 日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究C (一般)
研究課題：貿易自由化圧力と気候変動に対応した日中韓3か国の農産物生産費格差に関する比較分析 (課題番号20K06261)
研究代表者：近藤功庸、研究分担者：山本康貴・澤内大輔
交付期間：令和2年度～令和4年度 (3年間)、交付金総額：429万円

齋藤 眞 宏

【論文】

1. 「学校における多職種連携の考察: ジョンデューイのコミュニケーションの視点を踏まえて」『教師教育研究』33号、全国私立大学教職課程協会編集委員会、133p、東信堂、pp.21-44、ISBN: 978-4-7989-1706-1 ISSN: 0915-3357
2. (研究ノート) 「教師教育におけるセルフスタディ: 日本の学校教育におけるその意味の考察」『旭川大学経済学部紀要』第79-80合併号、187p、pp. 147-163、ISSN: 1884-1481

【学会発表】

1. 「学生と教師の「ずれ」をめぐるセルフスタディ: 学びの共創をめぐる」異文化間教育学会特定課題研究第2回公開研究会「異文化間教育実践における社会の共創—葛藤を抱えつつ—」、2021年3月13日、明治大学 (オンライン)
2. Okinawa in the Cold War Era: Description in current social studies textbooks, Recollecting the Cold War: A Commemorative conference 30 years after the fall of iron curtain, 2021年5月6日、University of Jyväskylä, Finland (オンライン)
3. (共同) 齋藤眞宏、大坂遊、渡邊巧、草原和博「教師教育者のセルフスタディー研究の歴史・思想から実際まで (5)」広島大学教育ヴィジョン研究センター定例オンラインセミナー講演会No. 76、2021年5月9日、広島大学 (オンライン)
4. (共同) 内田千春、齋藤眞宏、「なぜ保育者を目指す学生に異文化への「応答性」を求めるのか—セルフスタディを通じた探究—」、第42回異文化間教育学会、2021年6月12日、玉川大学 (オンライン)
5. 「教師教育実践から社会共創へ: セルフスタディを通じた探究」、第42回異文化間教育学会特定課題研究、2021年6月13日、玉川大学 (オンライン)
6. (共同) Saito, M., Osaka, Y., Watanabe, T. & Kusahara, K. Introduction, localization, and divergence of self-study in the context of Japanese society: Dilemmas of teacher educators, Association for Teacher Education in Europe, 2021年9月10日、University of Warsaw, (オンライン)
7. (共同) Leijgraaf, M., Normand, S., Saito, M., & van Waveren, J., Power relations in initial teacher education: An international perspective (part 2), Association for Teacher Education in Europe, 2021年9月11日、University of Warsaw, (オンライン)

【その他学会活動】

1. 座長、広島大学教育ヴィジョン研究センター連続講座「教師教育者のセルフスタディー研究の歴史・思想から実際まで (3)」、広島大学教育ヴィジョン研究センター定例オンラインセミナー講演会No. 69、2021年2月7日、広島大学 (オンライン)

2. 座長、「社会共創のための教師教育」、異文化間教育学会特定課題研究(2020～2021年度)第3回公開講演会、2021年3月27日、明治大学(オンライン)

【一般向け論説】

1. 「なぜ教師教育実践におけるセルフスタディなのか?」、北海道私立大学・短期大学部教職課程研究連絡協議会会報. 38p. pp. 1-10.

【外部資金獲得】

1. 科学研究費:基盤研究C、研究代表者:齋藤眞宏、研究分担者:大坂遊、渡邊巧、草原和博「先生の先生はいかに自己成長をするか:教師教育者の専門性開発の体系化に向けて」(21K02472)(2021～2023年)(4,030,000円)

【社会活動(ア)】

1. (ワークショップ)「旭川市・つくば市と上川町を比較してみよう」、上川町上川中学校地域学習、2021年6月16日、旭川大学(オンライン)
2. (ワークショップ)「大学生と一緒に上川町の施策を考える」、上川町上川中学校地域学習、2021年6月17日、旭川大学(オンライン)
3. (ワークショップ)「良いプレゼンと悪いプレゼン:プレゼンには良し悪しがある。見抜いて知らない人たちに自慢しよう」、上川町上川中学校地域学習、2021年6月22日、上川町上川中学校
4. (ワークショップ)「プレゼンテーションバトル」、上川町上川中学校地域学習、2021年6月24日、旭川大学(オンライン)
5. (ワークショップ)「ライフキャリアレインボーの作成と大学生の語りを聞いて、自分の生き方を多面的・多角的に考えよう」旭川市啓北中学校職業講話、2021年11月15日、旭川市啓北中学校

【社会活動(イ)】

1. 自主夜間中学旭川遠友塾共同代表(2021年3月まで)
2. とともに学ぶ旭川遠友塾共同代表(2021年4月から現在)

Geoffrey Carr

【学会発表】

1. “Microsoft Teams Reading Progress system - classroom application and discussion,” The Japan Association of Language Teachers (JALT) Professional Development Seminar (10/30/2021)
2. “Paper to Pixels: A Decade of EFL Journal Development”, Nanzan University Language Education Seminar (12/4/2021)

【その他 学会活動】

1. Facilitator, JALT College and University Educators Conference (9/11/2021)
2. Conference Facilitator, JALT International Conference (11/12~11/14/2021)

【社会活動 (ア)】

1. PD Hokkaido University Open Education Center (OEC) “Corona and Open Education Seminar” (6/4/2021)
2. PD 2021 Content and Language Integrated Learning (CLIL) Online Summit - Certificate of CLIL course completion (10/4~10/8/2021)

【社会活動 (イ)】

1. Technical Consultant - Technology in Language Learning - JALT Technical Advisory Support Committee (TASC) - permanent member (6/2021~)
2. Academic Writer’s Research Program - JALT Writers Peer Support Group Feedback Tool Development Project (10/2021~)

杉村 樹 可

【論文】

1. 「地域経営におけるSDGsの研究—地域企業は社会貢献にどう取り組むか—」『地域産業政策研究』第6号、龍谷大学京都産業学センター：地域産業政策研究プロジェクト、2021年3月、50-88頁
2. 「経済復興の地域経営—いわき市を事例として—」『旭川大学経済学部紀要』第79・80合併号、旭川大学経済学部、2021年3月、41-63頁（査読付）

【社会活動（ア）】

1. （講義）「高校生のためのやさしい経営学」旭川大学高等学校出張講座、2021年3月、旭川大学高等学校（旭川市）にて
2. （研究報告）「地域経営におけるSDGsの研究—地域企業は社会貢献にどう取り組むか—」龍谷大学社会科学研究所共同研究会、2021年3月、Web開催
3. （講義）「高等学校内進路ガイダンス『経済』系統・分野」旭川実業高等学校出張講座、2021年7月、旭川実業高等学校（旭川市）にて
4. （講演）「道北地域の経済展望～地域経営の視点から～」北海道中小企業団体中央会上川・宗谷支部、2021年9月、旭川トーヨーホテル（旭川市）にて
5. （研究報告）「旭川を中心とした道北地域の経済状況と地域産業政策—地域経営の視点から—」龍谷大学社会科学研究所共同研究会、2021年10月、龍谷大学深草キャンパス（京都市）にて
6. （研究報告）「経済復興の地域経営—いわき市を事例として—」地域経営研究会、2021年10月、龍谷大学深草キャンパス（京都市）にて
7. （講演）「進学説明会」旭川永嶺高等学校、2021年11月、旭川ときわ市民ホール（旭川市）にて

【社会活動（イ）】

1. 龍谷大学社会科学研究所客員研究員
2. 龍谷大学京都産業学センター客員研究員
3. 龍谷大学京都産業学センター・地域産業政策研究プロジェクト『地域産業政策研究』編集担当
4. 旭川市廃棄物減量等推進審議会委員（2019年4月～）
5. 旭川市上下水道事業審議会会長（2020年4月～）
6. 旭川市都市計画審議会委員（2020年4月～）
7. 金森労働研究所研究顧問（2020年9月～）

8. 旭川市教育委員会「令和3年度(2021年度)教育委員会の事務に関する点検・評価報告書」学識経験者意見提出者(2021年10月～)

清野 康宏

【社会活動(ア)】

1. 「原価の仕組みとは」旭川西高校(2021年7月21日)

武田 浩明

【学会発表】

1. 「租税債権の会計処理について」九州経済学会 第71回 2021年12月4日 九州大学

【社会活動(イ)】

1. 鷹栖町行財政改革推進委員長(2020年8月～)

高田 純

【業績】

1. ホネットのヘーゲル承認論解釈の問題点(下)旭川大学経済学部紀要、第79/80合併号、2021年3月

田中 晃子

【論文】

1. 「わが国におけるフィットネスクラブの拡大状況とその類型ーフィットネスクラブ研究への消費文化理論応用に向けてー」『熊本学園商学論集』25巻2号、177～197ページ(査読付)(2021年3月)

【学会発表】

1. 「フィットネスクラブ拡大と専門化の社会経済的背景 ―身体イメージ消費に関する質的調査へ向けて―」日本商業学会九州部会(オンライン開催)、2021年11月27日、福岡大学

【社会活動(イ)】

1. (審査員) 旭川市「ものづくり企業販路拡大応援補助金」審査委員
2. (審査員) 旭川市「旭川市地域未来投資促進補助金」審査委員

野村 幸輝

【著書】

1. 『ティム・オブライエン ベトナム戦争・トラウマ・平和文学』、(株)英宝社、2021年6月、280頁

【論文】

1. (インタビュー) “Tim O'Brien: An Interview” *Southwestern American Literature* vol. 46, no. 1, pp. 18-27

【書評】

1. 「こころ揺らす 自らのアイヌと出会い、生きていく(2018年) 北海道新聞社(編)」、『地域研究所年報』(旭川大学地域研究所)、第41号、35-38頁

【一般向き論説】

1. 「ティム・オブライエンとの出会い」、『すばる』、2021年10月号、174-175頁

【社会活動(ア)】

1. (講義)「行くなら、やっぱり、ロサンゼルス～いっぱいあるからねえ」高齢者大学あやめ学園(旭川大学出張講義)、2021年7月8日、東神楽町総合福祉会館
2. (講義)「生きる力～車いすバスケット・京谷和幸に学ぶ」、永山公民館市民講座(旭川大学出張講義)、2021年11月10日、旭川永山公民館
3. (講義)「私のニューヨーク体験」、上川中学校「上級学校見学会」、2021年11月15日、旭川大学

【社会活動(イ)】

1. 旭川市永山地域文化振興実行委員会 委員
2. 旭川観光ボランティア協議会 会員

張 興 和

【論文】

1. (研究ノート)「積雪寒冷地域における住宅用太陽光発電への期待 — 3kW屋上太陽光発電10年間の運転実績から—」、『旭川大学経済学部紀要』、第79・80合併号 (2021.3)、pp. 127-145

【社会活動 (イ)】 各種委員会・団体活動等；学会役員、行政委員会、NPO等活動団体役員等

1. 旭川市永山第三地区社会福祉協議会副会長
2. 旭川市永山第三地区 敬老会実行委員
3. 旭川市永山第三地区「安全・快適な冬の生活道路を守る」事業実行委員

宮 下 郁 男

【社会活動 (イ)】

1. 北海道独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援運営協議会北海道職業能力開発促進センター 旭川訓練センター部会 座長